

# 肺炎及び肺炎による嚥下障害に対する治療を受けられる方へ

様

年 月 日 ( ) 10時までに入院受付にお越しください。

	入院日	治療開始1日から4日	治療開始5日から7日	治療開始8日から10日	治療開始11日から退院(16日目)まで
	/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /
<b>達成目標</b>	治療方針について理解できる	治療効果により症状の改善がみられる		嚥下機能評価の結果を踏まえた <b>病状説明を受け、退院先が決まる。</b>	肺炎の再燃なく過ごせる
<b>治療・薬剤</b>	抗菌薬・去痰剤を点滴します。 薬が問題なく飲める嚥下機能になれば内服します。 もともと飲んでいて必須の内服薬があって、内服が危険な嚥下機能である場合は、経鼻胃管を挿入する場合があります。			肺炎が落ち着けば抗菌薬を終了します。 痰が減れば去痰剤を終了します。	
<b>検査</b>	採血 検痰 胸部レントゲン (CT検査)	採血 胸部レントゲン	採血 胸部レントゲン		採血
<b>食事</b>	飲み込みの確認をして、問題なければ食事を開始します。				食事がとれる嚥下機能まで戻らない場合、病状説明の結果をふまえて代替栄養(点滴、胃管など)を行います。
<b>安静</b>	肺炎の状態に応じて決まります。重篤でなければ寝たきりを避けるために積極的にベッドから起きて活動していきます。				
<b>リハビリ</b>		運動機能・嚥下機能に関するリハビリを開始します。	<b>嚥下機能の評価をします。</b> 必要に応じて鼻から挿入する内視鏡を用いた嚥下機能検査を行います。並行して運動リハビリを継続します。	運動・嚥下リハビリを継続します。 	
<b>清潔</b>	状態に合わせてお体を拭きます 口腔ケアは患者様に合わせて1日3回程度行います 歯ブラシなどお持ちください 入れ歯がある方は入れ歯・専用の洗浄剤・安定剤などお持ちください				
<b>その他</b>					自宅へ退院する場合は、10時頃退院になります。施設や病院への退院になる場合は、受け入れ先の指定する時間に出発します。

※退院までの経過には個人差があります。この計画書通りには経過しないこともありますので、ご了承ください。

ご不明な点がございましたらお知らせください。

千葉市立青葉病院